無線式ホームドア連携システム

ホームドア導入における課題解決を、
車上と地上を無線で連携した安全な制御によって実現。

ホームドア導入予定の鉄道事業者様

課　題

- 軌道上への追加設備が負担
- 車両引き通し線を確保できない

NIPPON SIGNAL 無線式ホームドア連携システム

車上と地上を無線で連携し安全な制御を実現。さまざまなメリットと共にご提供

定位置検知と地上ドア連携のシステムを分割して構築することで実現

低コスト
- 導入コスト
- メンテナンスコスト

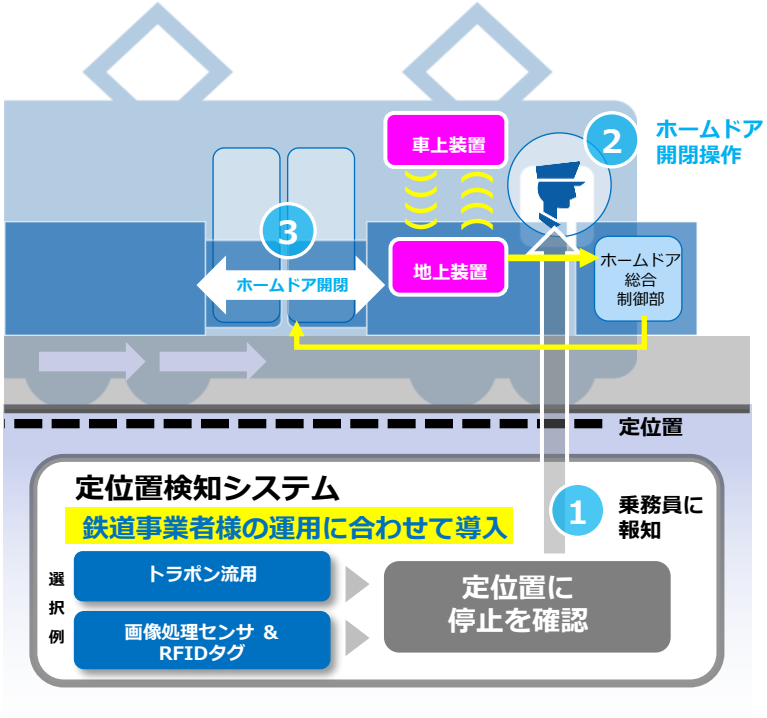
短工期
- 両先頭車の運転台内のみの改造

安全性
- 誤出発防止
- 誤開扉抑止

流用性・拡張性
- 既設システム流用可
- 自動運転・ワンマン運転

無線式ホームドア連携システム

ドア開閉情報等の授受を無線で行い、定位置・在線確認を別システムまたは既存システムを活用することで、
安全で低コストかつ可用性の高い制御システムを実現。



NIPPON SIGNAL 〈特許551770〉

無線式ホームドア連携システム

運転士がホームドア状態を常時確認し
無線でホームドアを開閉可能

車上装置 ▶ 車上伝送装置

無線通信で連携

※無線通信先特定システムが
別途必要となります。

地上装置 地上伝送装置

ホームドア総合制御部 ▶ ホームドア開閉

昇降式ロープ柵

無線式ホームドア連携システムと組み合わせて、
超大開口を最大限有効活用した双方向通信の列車連携を実現。

※本製品は、西日本旅客鉄道株式会社様、株式会社JR西日本テクシア様、
日本信号株式会社の共同開発品です。

開発ポイント

混在停車対応
- 強じん軽量なカーボンロープ
- 超大開口で４・３ドア等に対応

手動停止駅対応
- ±１m以上の列車停止位置誤差を許容

メリット

既存車両で運用可能

格納時の目視良好

補強小で費用低減